

みんなで考えよう 将来の「土地利用」のあり方 橋北地区 土地利用計画策定 地区懇談会だより ～ 創刊号 ～

ホームページアドレス「<http://www.city.iida.nagano.jp/kikaku/tochikeikaku/>」

第1回 地区懇談会が行われました

日時 平成17年6月17日(金) 19:00～21:15

場所 上馬場町自治会館

参加 検討委員26名、コーディネーター他

当日は、飯田の地域づくりにいろいろとかかわっていただいている鈴木先生(有ハーツ環境デザイン)をコーディネーターに、橋北地区から選出された検討委員が4つのグループに分かれ、橋北地区の現状について議論しました(各グループから出た主な意見は3ページのとおり)。今後も検討委員の皆様によるグループ討論などに取り組みながら、検討を進めていきます。

飯田市の土地利用計画については、次ページをご覧ください。



コーディネーターからの説明を聞いています

皆さんが日頃思っている意見を話合いました

「土地利用計画」とは

「将来にわたって住みやすく生き生きとしたまちづくりのために」地域づくりの基盤となる土地利用のあり方を示した計画です。

どうして「土地利用計画」をつくるのか

飯田市は、雄大な自然と暮らしやすい気候に恵まれ、それぞれの地域ごとに特色を生かした豊かな暮らしが築かれてきました。

しかし、近年 経済成長や車社会・交通網の発達に伴い、郊外への住宅地・商業地の無秩序的な拡大(それに伴う、道路や下水道施設の投資及び維持管理費の増大)、昔ながらの景観や自然の喪失、中心部や農山村地域における人口減少・高齢化などにより活力の低下を招くとともに、農地の保全や農業の維持が困難となってきています。

このような状況の中、すばらしい景観や自然を守り、住みやすく生き生きとしたまちを実現し次世代に引継ぐためには、計画的な地域づくりが必要であると考えられます。また、持続可能な地域経営のために従来の土地利用のあり方を見直して、計画的な土地利用を行う必要があると考えられます。

飯田市が行う「土地利用計画」とは

飯田市では、平成18年度にかけて、市や地域の土地利用計画を市民の皆さんと協働して作り上げていくこととなりました。

具体的には、土地利用の全体方針（国土利用計画）を始めとして、目指す都市像（都市計画マスタープラン）、農業施策と農地利用（農業振興地域整備計画）、景観づくりの方針・ルール（景観計画）などを**総合的・体系的に策定**することとし、併せて地域の皆さんの意見や個別の開発計画等を調整する仕組みづくりを進めていきたいと考えています。



今回の土地利用計画の実現は、行政だけでは出来ません。計画づくりやその運用に多様な市民の皆さんの参画を頂きながら行いたいと考えています。今回開催した地区懇談会もその一つです。

「土地利用計画策定 地区懇談会」とは

<役割>

- 飯田市全体に関係する土地利用の課題の共有化、基本的方針（骨格）についての意見の反映
- 橋北地区における土地利用の現状把握、将来の土地利用の方向性の検討とまとめ
- 土地利用計画運用等の仕組みづくりの検討

<検討委員>

地区（連合）自治会等から推薦された、35名で構成されたメンバーです

<今年度の開催予定>

今年度、上半期は各地区で2回開催し現状把握・将来像について話し合い、下半期は3回程度開催し、地区の土地利用方針について話し合う予定です

第1回 橋北地区土地利用計画検討懇談会で出た主な意見

橋北地区の現状は？

生活、公共福祉サービス

よいところ・宝

- 隣との人付き合いが良い
- 近くに生活に密着した店があり、飲食店(繁華街)が近く、歩いて暮らせる
- 車を使わずに生活ができる
- 桜町駅・バス停がある
- 警察署・消防署が近く安心
- 小中学校に近く、創造館・公園もあり子供の遊び場になる
- さんとおびあ等があり福祉が充実している
- 松尾・鼎方面の眺めが良く、南アルプスが一望できる
- 静かな街で住環境が良い
- 幹線道路があり、路次で会話がある

課題

- 子供が少ない
- 一人暮らしが多い
- 地区に病院・医者が少なくなっている
- 総合病院が遠い
- 公民館が使いづらい
- 敷地が狭く新築が難しい
- 駐車場・空家が多く住宅建築が少ない
- 小売店・商店が少なく、高齢者にとって不便
- 飲み屋ばかりで夜がうるさい
- 柳の根が下水道に入って困る
- 道路が悪く、歩道がないところがある

商業・工業

よいところ・宝

- 商店が親しみやすい(みんな知人)
- 公害型の工業がない

課題

- 自宅商売を継ぐ若者が減っており、店主が老人である
- 商店街が少なくなるのがさみしい
- 店を閉めるのが早く、旅行者から苦情がある
- 町の商店は交通の便が悪い(駐車場がない)
- 会社・店は橋北にあるが、他地区に住んでいる

拠点・その他

よいところ・宝

- 会話があり、人情味があふれるまち
- 水・空気が良く環境にも恵まれ、歴史文化資源が多い
- 家から花火が見え、金のかからない贅沢が出来る

課題

- 市の拠点は多いが地区の拠点は少ない
- 災害時の避難所がほとんどない
- 高齢化により、町内行事やお祭りの存続が困難
- 自治会の役が多すぎる
- 子供が安心して遊べる広場がない

農業

よいところ・宝

- 畑・田が結構あり、かえるの音が聞こえる

課題

- 浜井場小は田・畑を上郷で借りている

自然環境・歴史・文化

よいところ・宝

- 古い史跡・建物(大正建築)や古い町並みが残っており良い
- 神社・仏閣が多く、社寺林もあり静かな環境
- 桜の名木が多い
- 緑が多い(創造の森、街路樹、寺院、桜など)
- 野底川があり、大王路裏通りにご用水がある
- 大宮の祭りで地域がまとまる
- 色々な花を育てる人が多い

課題

- 歴史的な場所がなくなる
- 緑が少ない
- 水辺が少ない
- 他地区から人を呼べるスポットが少ない

将来

橋北地区はこうなしてほしい・こうなってほしくない

(次のページへ)



こうなってほしい・こうなってほしくない

生活・公共・福祉サービス

- 子供たちが増えて欲しい
- 思いやりのある人が多くなり、挨拶が響きあう街になって欲しい
- 人口増加のためにも、谷川を埋立て駐車場が住宅地へ
- 家賃を安くして若者に貸す。空家から利用へ
- 住宅・商業・歴史保存など色分けされた開発
- 歩いて暮らせるまち
- 病院・内科医が欲しい
- 喫茶店・食堂・個人商店が増えて欲しい
- 老人が利用できる風呂屋が桜町・仲ノ町あたりに欲しい
- 桜町駅上の歩道が悪い
- 柳の木を低木に変えて欲しい
- 桜町駅舎を地区で利用させて欲しい
- 各町内にベンチや水辺のある小さな公園など、子供・老人が休んだり遊ぶ所が欲しい
- 公園・桜並木にトイレが欲しい
- 公民館の寄り付きを良くして欲しい
- 老人を残して地区外に出て行かないで欲しい
- 夜の人口が多くなって欲しくない
- 空き家が増えないで欲しい
- 高い建物・高層マンションの建設
- 小学校の統合
- 深夜営業の店舗は要らない

商業・工業

- 専門的な商業地区
- 店が集合した所が欲しい
- 空き店舗を安く貸出して欲しい
- 若者が働ける場所が欲しい
- 個人商店がなくなる
- 公害型の工場は要らない
- 就労する場がなくなる

農業

- 空地进行して花を植える
- 歩いていける所に家庭菜園が欲しい
- 緑地・農地がこれ以上減って欲しくない

自然環境・歴史・文化

- 仲ノ町・二本松・江戸町の歴史的な建物、町並みを残し、活かしたい
- 江戸時代の首切り場を活かす
- 大門町に車の通れる大木戸を作りたい
- 流れのない川に「水の流れ」を作る
- 緑を残して欲しい(緑豊かなまち、ポケットパーク、今ある緑を良い状態で残す)
- 祭りのある町内会
- 伝統行事や言葉を残す
- 古い建物を壊して欲しくない
- 緑がなくなる

拠点・その他

- 気楽に寄集まれる場所が欲しい
- 神社・仏閣を活かした町づくり
- 城下町をもっと住民が考えていきたい
- 風越公園の保全(創造の森)
- 災害のあった時、即、助け合いのできる町
- 廃屋の乱立(不在による)

少し広域で橋北を見た場合

- 住宅地になりたい
- 橋南の活気(中央通り)
- 大宮桜並木を全市民のものとする
- 大宮・今宮・長姫神社の祭り統合

次回、第2回懇談会は次のとおり開催します。

日時 平成17年7月17日(日) 8:00~12:00

場所 橋北公民館

内容 地区内のタウンウォッチングを行い、第1回懇談会で出された よいところ・課題・将来等を地図上に整理し、地区の現状・将来について話合います
橋北地区内の方で参加を希望される方は、下記まで事前にご連絡下さい。

今後、懇談会の様子などを「地区懇談会だより」として、地区の皆様にお届けします。ご意見、ご感想等がございましたら、下記までご連絡ください。

飯田市役所

〒395-8501

飯田市大久保町2534

22-4511 Fax 53-4511

E-mail: ikikaku@city.iida.nagano.jp

企画課・管理計画課・農業課・農業委員会事務局

連絡先 企画課 担当：篠田 内線 2223

土地利用計画に関することや、地区懇談会だよりは、
飯田市ホームページでもご覧になれます
ホームページアドレス「<http://www.city.iida.nagano.jp/kikaku/tochikeikaku/>」